

# 窓口だより



平成 26 年 9 月 1 日から 9 月 30 日までの届出分 (敬称略)

本ページの掲載情報は、個人情報保護の観点から了解をいただいた方のみ掲載しています。「お誕生おめでとう」のコーナーは、個人情報保護の観点から「生年月日」と「ところ」を省略させていただきます。

## 人の動き (人口と世帯) 平成 26 年 9 月末現在

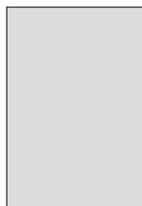
●人口	-----	51,746人
・前月人口	---	51,762人 (-16)
・前年人口	---	52,292人 (-546)
男	-----	25,295人
女	-----	26,451人
●世帯数	-----	20,203世帯

※その他にも新しく入った本がありますので、新着・新刊案内は、各図書館での掲示やホームページをご覧ください。

### 今月のおすすめ

#### 『夜空と月の物語』

(パイインターナショナル)



いつの時代も人は同じ月を見上げていた……。世界各地の夜空と月にまつわる物語を掲載。巻末の月の豆知識もお見逃しなく。

#### 『虹の向こうの未希へ』

遠藤美恵子 / 著 (文藝春秋)



東日本大震災発生直後から防災無線で避難を呼びかけ続け、津波に飲まれてしまった遠藤未希さん。娘を亡くした母が津波の恐ろしさを語り継ぐため民宿「未希の家」をオープンさせるまでを綴った手記。

#### 『うちの婆様』

篠原良一郎 / 著 (新潮社)



「婆様」の人柄がほのぼのと伝わるフェイスブックでの記録が、1冊の本になりました。日常の中から前向きに楽しみが見つけれそうな気持ちになります。

#### 『旅の人、島の人』

俵 万智 / 著 (河出書房新社)



沖縄の石垣島へ移住して3年半。旅人でも島人でもない距離感だからこそ感じる日々の発見や驚きを綴ったエッセイ集。文中の短歌では歌の状況が目には浮かびます。



11月

### 催し物のお知らせ

#### 今津図書館

- エントランス展示  
「椽の森の自然と恵み 一人といきものの暮らしと命を支えるトチノキの森」  
【期間】1日(土)～16日(日)  
【出展】青木 繁さん
- かけはし「金曜午後の朗読会」  
【日時】14日(金) 14時～15時

#### マキノ図書館

- 人形劇団「あっぷりけ」公演  
【期間】8日(土) 14時～14時40分  
【内容】影絵「花咲山」ペープサート「ねずみくんのチョコッキ」人形劇「おおかみと七ひきのこやぎ」など
- 西田哲学学習会 西田の晩年の著作「実践と対象認識」  
【日時】15日(土) 13時30分～15時30分  
【場所】マキノ土に学ぶ里研修センター  
【主催】高島西田哲学研究会

#### ◎マキノ図書館・新旭図書室 チリモンをさがせ!

ちりめんじゃこの中からいろいろな魚の稚魚や貝の仲間などを探し出し、パンフレットや図鑑で調べます。  
【マキノ図書館】11月2日(日) 13時30分～15時  
【新旭図書室】11月9日(日) 10時～12時  
小学生対象、先着10人  
(主催) 図書館ボランティア「本の森のふくろう」

## 雑誌のリサイクル

11月1日(土)から各図書館(室)(※新旭図書室以外)で保存期限の過ぎた雑誌をおゆずりします。仮置きはできません。



### 開館日カレンダー

▼貸出延長や予約は各図書館へご連絡ください。

11月	開館時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
今津図書館 ☎(22) 3827	10時～19時 (土曜21時まで)						休		話					休																		
安曇川図書館 ☎(32) 4711	10時～19時 (金曜21時まで)		話		休							休					話															
マキノ図書館 ☎(27) 0350	10時～18時			休	休						休	休				話																
朽木図書サロン ☎(38) 2324	10時～18時			休	休				話		休	休																				
新旭図書室 ☎(25) 2811	10時～18時				休	休			話		休	休			話																	
高島図書室 ☎(36) 2160	10時～18時				休	休					休	休					話															

◎図書館システムの更新および蔵書点検のため、  
**11月17日(月)～11月29日(土)の間、高島市内の図書館(室)をすべて休館します。**  
ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力よろしく申し上げます。

☎はおはなし会です。時間や内容など詳しくは各図書館へお問い合わせください。

## 11月納付のお知らせ

項目	期別	納期限
固定資産税	第4期	12月1日
国民健康保険税(普通徴収)	第8期	
介護保険料(普通徴収)	第8期	
後期高齢者医療保険料(普通徴収)	第5期	
下水道使用料(8月～9月使用分)	11月期	

- バーコードが印刷された納付書は、コンビニでも納付できます。
- 窓口延長業務(午後8時まで)を行っています。
  - ☎市役所本庁・朽木支所 ☎マキノ支所 ☎安曇川支所
  - ☎高島支所 ☎今津支所

・納期限までに納めましょう。納期限までに納付されない場合は、督促手数料や延滞金が加算されます。  
・口座振替の方は預貯金残高の確認をお願いします。



# 高島市の埋蔵文化財

市内には、364を数える「埋蔵文化財」が存在することを皆さんご存じでしょうか。埋蔵文化財とは、土地に埋まっている文化財のことです。主に「遺跡」とよばれています。遺跡には、古代の人々の営みの痕跡である集落跡や、有力者の亡骸を横穴式石室に葬った古墳、寺院跡や戦国時代の軍事的な施設跡である城跡や館跡など、多くの種類が存在します。この埋蔵文化財の範囲で工事などを行う際は、その内容によって発掘調査が実施されますが、その数は、全国で年間9千件にのぼります。市内でも、100年程前に京都帝国大学が行った鴨稻荷山古墳の発掘調査を皮切りに、マキノ地域の北牧野製鉄遺跡や齊頼塚古墳、北牧野古墳群の発掘調査、今津地域の日置前遺跡の発掘による彩色壁画の発見、新旭地域の清水山城館跡や高島地域の溝城下の発掘、朽木地域の朽木氏関連遺跡や庭園の調査、安曇川地域の

田中古墳群や南市東、下五反田遺跡など、数多くの発掘調査が実施されました。特に、マキノ地域の製鉄遺跡は、昭和42年（1967年）、同志社大学による学術調査が行われ、全国でも早い時期に製鉄が行われていたことを示す遺跡として評価されています。また、昨年、安曇川地域の上御殿遺跡から出土した「双環柄頭短剣」

鑄型は、国内に類例がなく中国北方地域のオルドス式銅剣との関連性が指摘されています。このように、埋蔵文化財には、新たな歴史的発見の可能性が秘められています。

今月は、こうした遺跡の真髄に迫る講演会を2週連続で開催します。高島の新たな歴史口マンを探ってみてはいかがでしょうか。

**11/23 日** 【地域別講演会】  
**「古代近江の鉄生産 - 継体大王から藤原仲麻呂の時代 -」**  
 (会場) マキノ土に学ぶ里研修センター

高島における古代の鉄生産のしくみや、当時のヤマト朝廷と高島の古代豪族との関わりを文献と考古の双方の視点から語り、解き明かします。  
 (詳しくは広報たかしま 10月号P 33をご覧ください。)

▼時間 13時～16時30分頃

▼内容

講演1 「文献から古代高島の鉄生産を考える」

講演2 「考古学からみた古代製鉄の始まり」

フォーラム

▼定員 120人 ▼参加費 500円

問・用文化財課 ☎(32) 4467 (月～金)

## 編集感

外の空気が肌寒くなったと思ったら、今年も残すところあと2か月。すっかり秋らしくなりました。最近「秋バテ」という言葉があるようで、体がだるい・食欲がないなどの夏バテに似た症状がみられるようです。適度な運動をしたり、ぬるめのお湯にゆっくり浸かってリラックスする、温かい飲み物で血液循環を良くすることも「秋バテ」解消に効果的とのこと。

年末に向けてますます忙しくなるこの時期だからこそ、体のことを労わってあげましょう。(E)

**11/30 日** 【埋蔵文化財講演会】  
**「天神畑遺跡・上御殿遺跡の魅力を探る」**  
 (会場) 安曇川公民館

青井川改修に伴う天神畑遺跡・上御殿遺跡発掘調査では、双環柄頭短剣鑄型の出土ほか、縄文時代の遺構、古墳時代前期～平安時代の川跡や護岸工事跡、奈良時代～平安時代の掘立柱建物跡が検出されるなど、多くの成果をもたらしました。

▼時間 13時30分～16時30分

▼内容

講演1 「祭祀を続けた遺跡の発掘調査を終えて」

県文化財保護協会 中村智孝さん

講演2 「双環柄頭短剣鑄型をはじめとした出土遺物」

県文化財保護協会 中村健二さん

▼定員 50人

(11月1日から申込受付。定員になり次第締切り)

▼参加費 無料

問・用高島歴史民俗資料館 (月・火休館)

☎(36) 1553 FAX(36) 1554

